

Q&A （よくあるご質問）

Q 1 ・ 募集の職種について教えてください。

A 1 ・ 当金庫では、総合職や一般職といった職種は設けておらず、入庫後は、営業店にて預金担当、融資担当、渉外担当、または本部における信用金庫業務を担当していただきます。

その上で、随時部店内でもジョブローテーションを行っています。

各担当の業務内容につきましては、「仕事案内」をご覧ください。

Q 2 ・ 入庫後の配属や異動はどのように決まりますか。

A 2 ・ 新入職員の場合、原則として営業店に配属されます。

異動に関しては、目安として3年前後を目途に行います。職務適性或業務の取り組み状況を考慮して、決定しています。

Q 3 ・ 入庫までに必要な資格・知識はありますか。

A 3 ・ 特段、入庫にあたり必要な資格や知識はありません。また、資格の有無が選考に関係することはありません。入庫前に新入職員研修を行い、入庫後も、通信講座や集合研修などで業務に必要な知識を十分に習得していきますので、ご安心ください。

自己啓発としての資格取得は推奨しており、「国家試験等資格取得奨励制度」を設けております。

Q 4 ・ 求める人材像を教えてください。

A 4 ・ 地域の発展のために貢献したい、地域とともに成長していきたいという意欲のある方を求めています。また、お客様との対応が主な仕事のひとつであるため、コミュニケーション能力の高さや行動力も大きなポイントとなります。

Q 5 ・ 結婚・出産後も仕事を続ける女性職員は多いですか。

A 5 ・ 女性職員の約半数は既婚者であり、多くの方が育児休業制度を利用されております。このことから、結婚・出産後も働きやすい環境であるといえ、職場復帰された方が多数活躍されています。

Q 6 ・ 目標（ノルマ）や残業はありますか。

A 6 ・ 営業店毎に目標が定められており、その上で個人毎に目標が与えられる場合があります。目標は成長するために必要であり、またクリアする喜びでモチベーションも上がると思います。

残業については、業務上必要とされる場合は認めていますが、普段から計画的に仕事をし、家庭と仕事を両立しやすい環境づくり（ワーク・ライフ・バランス）の拡充を図っています。

Q 7・ 信用金庫と銀行の違いを教えてください。

A 7・ 信用金庫の業務内容は、銀行とほぼ同様ですが、組織の在り方が異なります。

信用金庫は、銀行と違って「株式会社」ではなく、地域のための非営利の「協同組織」であり、単なる金融機関ではなく、中小企業の支援や地域経済の活性化など地域の人々の暮らしを支える仕事をしています。

一方、銀行は「株式会社」であることから、基本的には株主の利益が優先され、また営業区域も限定されておらず、取引先も大企業が多くなっています。